



新☆びゃくか (白花) たより

手打ちそばぐる〜び

白 花

第 70 号 : R1. 10. 26

今月の例会は、各地で開催される蕎麦打ちイベントに参加される方、早足で駆け抜ける秋を家庭サービスに充てる方、収穫の秋に汗を流す方等々かいて、なかなか出席率が上がらなかったですが、それでも15名の参加者がいました。



まずは例会前のミーティング。

- ・10月20日に空知管内北竜町で開催された四段位認定審査会にS木さんが挑戦されています。(結果が待たれるところです。)
- ・27日に実施される特養老人ホームツクイ麻生での蕎麦打ちボランティア及び来月、喜茂別町双葉で実施される収穫祭への参加確認がありました。
- ・本日午後6時から「合格祝い兼入会歓迎会」を実施するため、時間と場所の確認をしました。
- ・江別段位認定会で実施された団体戦に、当会から2チームエントリーしましたが今年は入賞は叶いませんでした。



例会の様子です。

新入会員の「どり」さんには、MUーさんに指導して貰いました。

どりさんは蕎麦打ちが楽しくて仕方ない様子で、この調子で頑張ると上達は早いと思います。

余談ですが、若者が愛息の記念行事のためタッパに蕎麦を入れていて、その包装紙の表題文字をみてビックリ。パソコンで打ち出したのかなと思うくらい上手な筆字。(画がなくごめんなさい)

実は若者の直筆で、才能がある人は何をしても秀でる要素を持ち合わせているものなのだと感心しました。

代表の山ちゃんも自分で打った蕎麦をお持ち帰りしましたが、毎月仲間が集まるススキノの Snackbar で、打ちたての蕎麦を肴に呑んで唄って楽しむのだそうです。

毎月楽しい昼食ですが、食材調達当番が自分が当たっているのを忘れていて、急遽蕎麦つゆを poupe さんのお店に、長ネギを tanbo さんの台所から調達するというハプニングがありました。

例会お知らせ時に必ず当番名を書き込んでありますので、みなさん、ホームページを見て確かめて下さいね。

そして今月も、一工夫も二工夫も手を加えた本当に美味しい蕎麦が頂けました。

食事当番に感謝感謝です。本当に有難うございます。(またまた画がなくごめんなさい)

